



---

# Nagipedia

2019-05-02

---



## ■名前の由来

「柳色」という色の名前から、「なぎさんが好きな色（緑色系統の一種類）」で、『やなぎの響きがいいこと、繰り返したら覚えやすくキャッチーになるかな』との理由から命名。

同人活動をしている時代には「Yana」や「yanaginagi」、supercell時代には「nagi」名義にて活動。



## ■音楽を始めたきっかけ

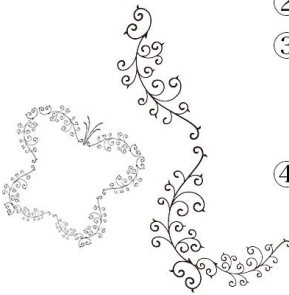
①幼稚園の頃、近所から電子オルガンを譲り受け、出鱈目に弾いて遊ぶ。

②父のアコースティックギターを弾いて遊ぶ。

③中学生の頃、兄が購入したDTMソフトで遊ぶ。

『楽器が出来なくても、マウスでぼちぼちするだけで曲が創れるなんて画期的!』と、適当な曲をたくさん生み出す。

④新居昭乃さんの音楽に触れ、『こんな音楽がこの世界にあったのか』と衝撃を受け、『自身の世界』を音楽で表現したいと思い音楽制作を始める。

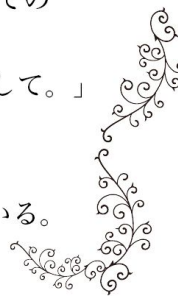
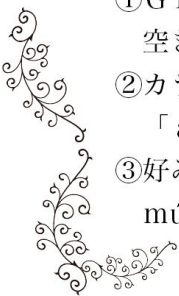


## ■好きな音楽

①GLAYが好きで、初めて行ったライブも同バンド。自身のライブリハでの空き時間に、即興で「Winter, again」を歌った事がある。

②カラオケで良く歌う曲は「一青窈/もらい泣き」「椎名林檎/ここでキスして。」「aikō/アンドロメダ」など、学生の頃の流行曲を選ぶとのこと。

③好みの音楽はエレクトロニカで、アイスランドのエレクトロニカバンド múmは今でも良く聴くことがあり、創作のきっかけのひとつにもなっている。



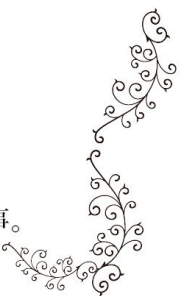
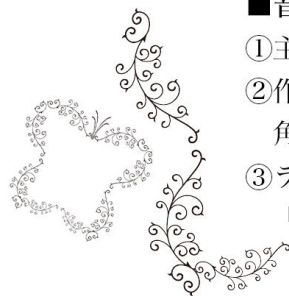
## ■音楽制作

①主題歌などの制作は、スピンオフを作成するつもりで作詞作曲をする。

②作詞をする際は、なぎさん自身が色や形、匂いや温度、感情など、様々な角度から眺めて音と歌詞が耳に入ったときに、情景が浮かぶよう心掛ける。

③ラブソングが少ないのは『音楽で描きたいテーマが恋愛では無いから』

『ラブソングを書ける人は沢山いるので、自分は他の事を表現したい』との事。



## ■新井昭乃

生涯好きだろうという歌手に新居昭乃の名前をあげている。

ふんわりとしたノスタルジックな歌声と浮遊感ある楽曲の美しさに魅かれ、同人活動時代にプレイヤーズ王国やニコニコ動画で曲のカバーもしていた。

メジャーデビュー後、歌手同士として出会った二人は、食事会や互いのライブに招き合う等して親睦を深めている。

2018年、新居昭乃の年末のライブ「新居昭乃LIVE 2018"Electric Sheep"」開催にあたり、二人の対談記事が公開され、互いのアーティスト性について触れている。その際、『私にとって神様のような人』と語る。

対談記事



## ■新海誠

アニメーション監督、新海誠と共作したZ会のCM楽曲「クロスロード」。

この共演よりも前から、たびたび新海監督の名前は登場している。

曰く、「彼女と彼女の猫」を無性に見たくなる時が年に数回あり、クロスロードの話が来た時も、『ただのファンの私が、生きてるうちに一緒にお仕事が出来るとは思っていなかった、現実かどうかわからない』と語っている。

「君の名は。」が大ヒットした際に、新海監督自身が好きな曲である

「三つ葉の結びめ」が一時タイトルの候補だったことも明かしている。

ベストアルバムの発売に際し、新海監督がコメントも寄せており、二人のクリエイターとしての相思相愛ぶりが伺える。

今後、二人の共作が再び実現することを望むファンも非常に多い。

## ■ファンの著名人

### ①神木隆之介（俳優） 「君の名は。 立花 瀧 役 等」

ラジオ出演時に『君の名は。のように入れ替わってみたい人は誰?』との質問に『やなぎなぎ』と返答。また、元気を貰いたいときに聴く曲は『landscape』と回答。

### ②鈴木みのり（声優） 「マクロスΔ フレイア・ヴィオン 役 等」

デビュー前の学生時代にサイン会に参加していた。後にソロアーティスト活動としての1stアルバムで、なぎさんが作詞曲・編曲した「astro traveler」の楽曲提供を受ける。

### ③梶裕貴（声優） 「ノルンノネット 結賀 駆 役 等」


ノルンノネットのイベントで『僕やなぎなぎさんのファンなんです』と公言。後にアルバム「Follow My Tracks」のCMでナレーションを担当。

### ④たびみる（歌手） 「ゼロから始める魔法の書 OP主題歌 [発見者はワタシ] 等」

インタビュー等で憧れとして度々やなぎなぎさんの名前を上げている。

『やなぎなぎさんの様に幅広い曲調を歌いこなすのが理想』

『なぎさんは口からCD音源が出る』等のコメントを残している。



### ■ビードロ模様

- ①「**■音楽制作③**」での記載の通り、音楽で恋愛を表現するのを避けていたこともあり、作詞した曲の中で一番苦労したとのこと。
- ②恋愛というフィルターを通して、見た世界が少しずつビードロのように色付いていく様子を描いている。
- ③premium fanclub「あなたの選ぶやなぎなぎの楽曲ベスト3曲」で投票数1位。
- ④発売日、関東は大雪にも関わらず、東京メトロ日比谷線秋葉原駅にある自身の大型ポスターを見に行き、それをブログに綴った。



### ■Ambivalentidea

- ①初期のタイトルは「Ambivalenz」。  
制作途中でオリジナリティに加え、より壮大な世界や狂気と勢いのある言葉として進化して最終的にたどり着いたタイトルが「Ambivalentidea」。
- ②Ambivalentideaのタイアップ作「ヨルムンガンド」は北欧神話の毒蛇の名前が由来で、神によって海に捨てられたヨルムンガンドが地上への渴望をテーマとして制作されている。



### ■環 (freirinite 発売日2008年3月9日 M3にて発売)

- ①映画「もののけ姫」を見て「生も与えるが死も与える存在」というのが印象的で「ループするもの」や「命の循環」をモチーフに制作した曲。
- ②タイトルの読み方は正式には「たまき」だが、なぎさん曰く、『好きな読み方で読んで下さい』とのこと。



### ■トコハナ

- ①漢字だと「常花」と書き、仏教用語で「蓮の花」のこと。
- ②「ブラック・ブレット」の主人公「里見蓮太郎」の名前とも掛っている。
- ③冒頭のコーラスはサンスクリット語で日本語訳はバックカバーに記してある。
- ④CDジャケットのタイトル下部の様子は「弾丸の弾道」をイメージしている。

### ■未明の君と薄明の魔法

- ①タイアップ作で初めて作詞作曲を担当した曲。
- ②「特別な景色を指で切り取った君」の歌詞は、絵や写真の構図を決める時の指フレームで色づく世界の明日からの「葵唯翔」が指フレームしているイメージ。
- ③2番終わりにノイズが入る一説は過去を振り返るイメージで作成していて1番の歌唱部分を加工してノスタルジックな雰囲気になっている。

### ■時間は窓の向こう側

- ①タイトルの由来は鳩や人形が動き出す「からくり時計」をテーマに『時間にならないと外の世界に出られない人形たちが、窓の内側から暗いところで待っている時の気持ち』を考えて制作している。  
また、歌詞は『もし時が戻ったら?』という分岐点を考えながら制作している。
- ②PVに出演した「ベタ（熱帯魚）」はPVを監督した「mochigome事務所」で飼育されていて「赤井さん」と呼ばれている。

### ■一切は物語

- ①一切は物語というタイトルは、なぎさんが名付けたもの。
- ②タイアップ作の「ベルセルク」の登場人物で南條愛乃さんの演じるキャラ「ソーニャ」の視点で描かれてる。
- ③ジャケットのイラストは全てなぎさんが描いたもので、なぎさんと南條さんをモチーフにした花を考えて2つの花の蔭がひとつになるようイメージしている。

### ■カザキリ

- ①通常版CDジャケットの「カザキ」のタイトル文字が繋げて書かれてるのは、『風をイメージしている』とのこと。
- ②歌詞の1番は鳥の飼い主側、2番は鳥の視点で描かれている。
- ③歌詞の内容としては、『飼い主は鳥に自由を与えたが鳥は自由を得ても飼い主の側にいる事を選んだ』というものになっている。

## ■春擬き

- ①ジャケットは金属の廃材で創られた「虫擬き」になっていてなぎさんのお気に入り「てんとう虫ちゃん」。
- ②春擬きのポイントは、「本物と呼べるものだけでいい」の「だけ」の部分。「それだけ」という明確な意志をのせ、気持ちを込めて作詞し、歌っている。
- ③歌詞の中の「雪の下」は「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。」のヒロインの一人「雪ノ下雪乃」の名前に掛かっている。
- ④歌詞の「フェアリーテイル」の部分は「ユキトキ」の歌詞の「お伽話」と対になっている。

## ■オラリオン

- ①オラリは「祈り」という意味で、オラリオンは「祈りを口にする」という意味。
- ②なぎさんが一番好きな歌詞は、「黎明に月は転げ落ちて 強かな煌きに隠される 環状に完結する想い 誰の心も繋げない」の部分。
- ③ジャケットにたくさん引かれてる白線はデザイナーさんが手書きしたもの。また、タイトルが手書きなのは、柔らかさを出す為。

## ■無形のアウトライン

- ①歌詞の「今、解き放ったなら」のところは、自身の心を解放するイメージで歌っている。
- ②曲中の独特なコーラスは作曲の石川智晶さんのアイデアによるもの。
- ③歌詞の「金色の時間」の「金色」には『人生で一番美しかった時間』という思いが込められている。

## ■嘘

- ①エウアルの中で最初に完成した曲で「嘘」から「本当」に向かうというアルバムの物語が出来たきっかけの曲。
- ②なぎさん自身が体験した身近にいた大切な人の死をモチーフに作成していて、『いずれ別れはあるが、心の準備も出来ていないままその時が訪れることもあり、その悲しみは時間が癒してくれるというけど、そんなの嘘っぱちとしか感じられない、その人の生きた痕跡は残っていて、忘れていくはずない』という想いを込めている。


## ■アクアテラリウム

- ①コーラスが「ha」や「fu」でなく「ヒ」なのは作曲の石川智晶さんが他の曲でコーラスの言葉を使い切ってしまう「ヒ」しか残ってなかった。
- ②作曲の石川智晶さんとなぎさんは北海道の「きたまえ」というフェスでこの曲のコラボしたことがある。
- ③作詞の時、凧のあすからの脚本は12話分までしか作成されてなかったが、歌詞が後半の物語とリンクしており、ストーリーの展開にも影響している。




### ■melee

- ①フランス語で「小粒石」という意味を持つ「小粒のダイヤモンド」のこと。
- ②ダイヤモンドには永遠という意味がありmeleeを散りばめたエターナルリングも存在することから、タイアップ作「NORN 9」の登場人物がそれぞれmeleeであり、みんなの想いが環状に繋がって新しい形の宝石が生まれるというイメージから名付けられている。
- ③なぎさんがCVと歌唱を担当する登場人物「アイオン」はギリシャ神話にて「時」を司る神「アイオーン」に由来している。
- ④「カルペディエム」は古代ローマの詩の言葉で「今を大切に」という意味。



### ■here and there

- ①「果てまで気の遠くなるような」の「気の」の部分はタイアップ作の主人公「キノ」の名前に掛けた言葉遊びになっている。
- ②なぎさんは中学生の頃に原作を読んだことがり、当時とても印象的だった為、その気持ちを元に作詞している。
- ③エンディングの「砂糖玉の月」もその頃のイメージで創作した曲。ちなみに「砂糖玉の月」の「砂糖玉」は「飴玉」のこと。



### ■unjour

- ①画のみで構成された同名タイトルの絵本がモデル。
- ②タイトルのunjourはフランス語で「1日」や「ある日」という意味。
- ③文字が無い絵本から「なぎさん自身が読み取った世界」なので、もし、原作を読んだ方がいたら、その人の「unjour」を聞いてみたいとのこと。



### ■ストレンジアトラクター

- ①コンセプトライブ「little snow & sunny spot」にて「エウアル」の発表と同時に初披露された曲。尚、同ライブより曲中の映像投影が本格導入された。
- ②アルバムエウアルの中でも代表的な曲となぎさんが位置づけている。
- ③アルバム発売よりもかなり以前に曲は完成していたが、お気に入りすぎて世に出すタイミングを計っていたとのこと。







## ■lover and over

①英語のコーラスは

「What's been going on lately? How are things going out there?」と歌っていて簡単に訳すと「最近どう?そっちの生活はどんな感じ?」となる。

②コーラスの内容は歌詞に出てくる

「読みもしないで置き去ったささやかな手紙」の内容になっている。





## ■間遠い未来

①MV撮影地は長野県にある「ホープロッヂ」と霧ヶ峰周辺。同事務所の黒崎真音さんのMV「楽園の翼」も霧ヶ峰周辺であった為、その縁でロケ地に採用された。

②なぎさんが佇むロッヂ(MOOSE)は、実際に宿泊することができる。






③なぎさんと共演している馬は、ホープロッヂで飼育されている馬のうちの一頭で、名前は「タッカー君」。大河ドラマや映画などに数多く出演している。



## ■mnemonic

①海からの視点の作られたアクアテラリウムと相対するように、陸からの視点で作られた曲になっている。

②凧のあすから最終回の終盤で、挿入歌として採用された。その際、曲が使われるのを知らずに観ていたなぎさんは、感動で涙を流した。尚、Esseは最終回で感動して一晩で書き上げた曲の歌詞を変えたもの。





## ■インテンション・プロペラント

①歌詞に出てくる「スプートニック」という言葉はロシア語で「衛星」という意味で、ロシアの人工衛星打ち上げ計画の名称。

②歌詞の「ムトニック」はスプートニック計画で人口衛星と共に打ち上げられた犬達（宇宙に打ち上げられ地上に戻った際には全て死亡していた）にアメリカのマスコミが皮肉を込めて名付けた別称。

③作曲者のARCHITECTさんが複数持ってきたデモ曲の中から採用された曲。尚、『まだこのタイミングじゃない』と当時は保留となり、後に発表された曲が「ファラウェイ・ハイウェイ」である。





### ■三つ葉の結びめ

- ①「風のあすから」のスピノフという気持ちで創った曲で、誰のことでもないが誰にでも当てはまるように意識した。
- ②イントロのコーラスは「reef knot、half hitch、slip knot、sheepshank、tautline、harness（本結び、半結び、引き結び、縮め結び、自在結び、よろい結び）」と、結び方の名前を歌っている。（コーラスの歌詞は全てバックカバーに明記）
- ③MVで使われた白い部屋は、エウアルアンコールツアー最終日の東京国際フォーラムで展示され、その後オルガン以外は解体された。

### ■Zoetrope

- ①曲名の由来は、「回転覗き絵」という静止画を動いて見せる器具。元はギリシャ語のzoe（生命）とtrope（回転）を組み合わせた言葉であり、『覗く度に違う世界へ連れて行ってくれる』という思いが込められている。
- ②2コーラス目サビ前の歌詞には動物の名前が隠れている。

### ■忘れない為に

- ①バラード要素を総動員させて開拓した曲で、3曲くらい作って壊し、完成した。
- ②「同じ時間を生きることが出来ないもの」をテーマにしている。
- ③リアル脱出ゲーム(謎解き)「忘れられた実験室からの脱出」の体験を元に制作している。
- ④同じ時間を生きれない事から、生じる感情と答えを探る歌になっている。

「忘れられた実験室からの脱出」



### ■point at infinity

- ①ビードロ模様の兄妹曲で、同曲以来のラブソング。
- ②ビードロ模様を振り返りながら、作曲者の中沢さんと楽しく制作した。
- ③「あの夏で待ってる」で本編で報われなかった、なぎさんがお気に入りのキャラクター「谷川 柑菜」を意識して創った応援歌。

### ■You can count on me

- ①ライブで盛り上がる為に制作した曲。
- ②一度ライブでのセットリスト入りを封印したが、あまりの人気により再開した。
- ③海外ライブでは、映像投影等が無い都合から、最前列の来場者に「YOU」「CAN」「COUNT」「ON」「ME」と書かれた5枚のプレートを配り、歌う時のタイミングで掲げてもらうというのが定番になっている。プレートは持ち帰ることができ、裏にはなぎさんのサインが書かれている。

### ■link

- ①color paletteシリーズで必ず歌う曲。
- ②意識をしていなくても、見えないところで繋がっていることを歌っている。
- ③CDにもクレジットされていないが、なぎさんの声のカットアップは、同事務所で音楽プロデューサーのkzさん (livetune) が作業をしている。なぎさんのカットアップした声を一晩で整えカッコよくした。

### ■鱗翅目標本

- ①見える世界の相違となぎさん自身の「蝶」に纏わる思い出をテーマにしている。
- ②なぎさんにとって宝物の「蝶の標本」も他人にとっては理解出来ないものとして見えてしまう。どちらも正しいことだけど、少し悲しい。でも理解もできる、そんな世界の曲。
- ③ジャケットの「虫擬き」とも「虫」「標本」「春」で、テーマをリンクさせている。

### ■星々の渡り鳥

- ①「再スタート」をテーマにしている。
- ②新生活をスタートする社会人や学生への応援歌。
- ③なぎさんが結婚式で使用出来る曲としておすすめ曲。
- ④Zoetropeのタイアップ作「AMNESIA」最終話でEDテーマとして流れた。

### ■エウアル

- ①裏表(うらおもて)の別読み「うらうえ」をアルファベット (uraue) にし、逆から読んでエウアル (euaru) となる。
- ②なぎさんは収録曲のeuaruについて『ふたつの異なるものが存在して、お互いを補っている表裏一体の関係がアルバムのテーマなので、それを「euaru」という曲に込めている』と解説した。
- ③ジャケットの絵に描かれている植物や蝶の絵柄は、400年前の図鑑のもの。

## 参照元一覧

### ■名前の由来

第1回モバイルF Cメールマガジンより

### ■音楽をはじめたきっかけ

- ①FM NACK5 ファンキーフライデーより
- ②第236回モバイルF Cメールマガジンより
- ③第156回モバイルF Cメールマガジンより

### ■好きな音楽

- ①リッスン?～Live 4 Life～より
- ②第113回モバイルF Cメールマガジンより
- ③第1回モバイルFCメールマガジンより

### ■音楽制作

- ①第53回モバイルF Cメールマガジンより
- ②第4回モバイルF Cメールマガジンより
- ③第49回モバイルF Cメールマガジンより

### ■ビードロ模様

- ①②第148回モバイルF Cメールマガジンより
- ③2019年プレミアムファンクラブMCより
- ④第324回モバイルF Cメールマガジンより

### ■Ambivalent idea

- ①第188回モバイルF Cメールマガジンより
- ②PFCイベントMCより

### ■環

- ①②第189回モバイルF Cメールマガジンより

### ■トコハナ

- ①第77回モバイルF Cメールマガジン・真如寺ライブMCより
- ②M-on musicより
- ③第82回モバイルF Cメールマガジンより
- ④トコハナサイン会にて本人に確認

### ■未明の君と薄明の魔法

- ①第308回モバイルF Cメールマガジンより
- ②③未明の君と薄明の魔法サイン会にて本人に確認

### ■時間は窓の向こう側

- ①第241回モバイルF Cメールマガジンより
- ②mochigome監督のTwitterより

### ■一切は物語

- ①リッスン2-3より
- ②ベルセルクイベント時のMCより

③第230回モバイルF Cメールマガジンより

### ■カザキリ

- ①②③カザキリサイン会にて本人に確認

### ■春擬き

- ①春擬きサイン会にて本人に確認
- ②第131回モバイルF Cメールマガジンより
- ③リッスン?～Live 4 Life～より
- ④音楽ナタリーインタビューより

### ■オラリオン

- ①第146回モバイルF Cメールマガジンより
- ②③オラリオンサイン会にて本人に確認。

### ■無形のアウトライン

- ①無形のアウトラインサイン会にて本人に確認
- ②M3にて本人に確認

### ■嘘

- ①第73回モバイルF Cメールマガジンより
- ②第249回モバイルF Cメールマガジンより

### ■アクアテラリウム

- ①②アニソフェスきたまえでのMCより
- ③第79回モバイルF Cメールマガジン  
風のあすからイベントでのMCより

### ■melee

- ①②第218回モバイルF Cメールマガジンより
- ④Wikipedia「カルペディエム」の項より

### ■here and there

- ①②リッスン2-3より
- ③here and thereサイン会にて本人に確認

### ■unjour

- ①②③第65回モバイルF Cメールマガジンより

### ■ストレンジアトラクター

- ②ライブツアーエウアルでのMCより
- ③音楽ナタリーインタビューより

### ■over and over

- ①②サイン会にて本人に確認及び  
第263回モバイルF Cメールマガジンより

### ■間遠い未来

- ①②③ホープロッジの店主及びスタッフより直接確認。

### ■mnemonic

- ①音楽ナタリーインタビューより
- ②第317回モバイルF Cメールマガジン及び本人のTwitterより

### ■インテンション・プロペラント

- ①第66回モバイルF Cメールマガジンより
- ②Wikipedia「スプートニク計画」の項参照
- ③ポリオミノ発売記念ニコニコ生放送より

### ■三つ葉の結びめ

- ①第66回モバイルF Cメールマガジンより
- ②第67回モバイルF Cメールマガジンより
- ③リッスン?～Live 4 Life～より

### ■Zoetrope

- ①第3回モバイルF Cメールマガジンより
- ②ZoetropeリリースライブイベントでのMCより

### ■忘れない為に

- ①②③第78回モバイルF Cメールマガジンより

### ■Point at infinity

- ①第86回モバイルF Cメールマガジンより
- ②あの夏で待ってるスペシャルイベントでのMCより
- ③第92回モバイルF Cメールマガジンより

### ■You can count on me

- ①第66回モバイルF Cメールマガジンより
- ②リッスン2-3より
- ③海外ワンマンライブでの恒例行事

### ■link

- ②インスタイベントでのMCより
- ③第14回モバイルF Cメールマガジンより

### ■鱗翅目標本

- ①②③第131回モバイルF Cメールマガジンより

### ■星々の渡り鳥

- ①②第21回モバイルF Cメールマガジンより
- ③第207回モバイルF Cメールマガジンより

### ■エウアル

- ①②第32回モバイルF Cメールマガジンより
- ③第27回モバイルF Cメールマガジンより

